

2024年度  
日本学生支援機構奨学金  
出願説明会

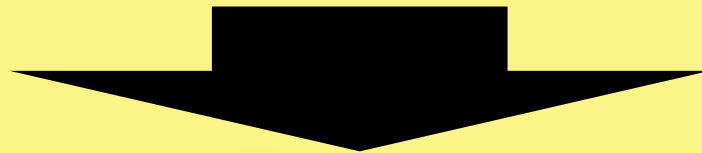


皆さんに覚えておいてほしいこと



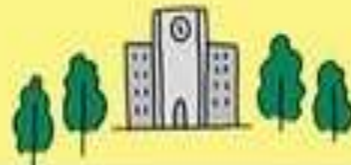
日本学生支援機構

Japan Student Services Organization



**JASSO**

(じゃっそ)



# スライドの右上に記載されたマークの見かた

**貸与**  
(借りる)

・・・貸与のみ申込み人に関係すること

**給付**  
(支給される)

・・・給付のみ申込み人に関係すること

**給付と貸与両方**

・・・貸与と給付両方申込み人に関係すること

**全員**

・・・全員に関係すること

# 配布書類の確認①

## 申込者全員に関係する書類



① 出願チェックリスト



② 申込学力基準について



③ 学修計画書



④ 手続きを忘れないために

## 給付申込みの人だけ書く



⑤ 振込依頼書



⑥ 遡及取消に係る誓約書



⑦ マイナンバー提出書セット



# 給付奨学金案内

(もらう奨学金を申込み人)

# 貸与奨学金案内

(借りる奨学金を申込み人)

**もらう・借りるの両方を申込み人は両方よく読む!**

冊子の中に後で書き方を説明する

『①スカラネット入力下書き用紙』と『②確認書』が挟んであります。

## 奨学金は大きく分けて2種類があります。

### <1.貸与奨学金>

借りる奨学金。卒業後に返還しないといけない。



### <2.給付奨学金>

支給される奨学金。基本的に返還の必要がない。

あわせて、国から授業料等の減免も受けられる。



ただし、成績によっては  
両方とも返還が必要!



申込には家計基準や成績が関係します。

『奨学金案内』で詳細を要確認!



# 給付奨学金の申込に必要な成績基準について

給付  
(支給される)

	2年次生以上	1年次生
学力基準	<p><u>前年度末の学業成績が</u> <u>次のいずれかに該当する必要があります。</u></p> <p>① GPAが在学する学部等における 上位 1/2の範囲に属すること</p> <p>② 修得した単位数が標準単位数以上であり、 かつ将来、社会で自立し、活躍する目標を 持って学習する意欲を有していることが、 学修計画書により確認できること</p>	<p><u>次のいずれかに該当する必要があります。</u></p> <p>① 高等学校等における評定平均値が 3.5以上、又は入学者選抜試験の 成績が入学者の上位1/2の範囲に属する</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験の合格者</p> <p>③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を 持って学習する意欲を有していることが、 学修計画書により確認できること</p>

## その他の 注意点

- ① 留年に相当する間、または過去に学業成績による留年等により修業年限内に卒業できないことが確定している学生は、現在進級等により留年が解消されている場合であっても支給対象となりません。
- ② 大学等への入学時期などに係る基準や在留資格等に係る基準については、日本学生支援機構発行の「給付奨学金案内」でご確認ください。



# 貸与奨学金の申込に必要な成績基準について

**貸与  
(借りる)**

		第一種奨学金					第二種奨学金					
<b>学力基準</b>	<p><b>●2年次生以上</b> 前年度までに以下の単位を修得し、学習成績が本人の属する学部(科)の上位3分の1以内であること。 ※卒業所要単位を算入(資格に関する科目は除く)</p>						<p><b>●2年次生以上</b> 前年度までに以下の単位を修得している人。 ※卒業所要単位および認定単位を算入(資格に関する科目は除く)</p>					
		2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
	法						法	24	46	82		
	経済						経済	25	50	76		
	経営						経営	24	52	82		
	人文						人文					
	心理						心理	30	60	90		
	現代社会	40	79	104			現代社会					
	GC						GC					
	総リハ						総リハ	30	理作:60 社:70	理作:101 社:100		
栄養						栄養	26	45	101			
薬				175	200	薬	32	64	98	128	152	
	<p><b>●1年次生</b> ・高校時の評定平均値3.5以上 ・高等学校卒業程度認定試験合格者</p>						<p><b>●1年次生</b> ・高校時の成績が平均水準以上と認められる人</p>					

**その他の注意点**

① 申込者と生計維持者(父母等)のマイナンバーを日本学生支援機構へ提出する必要があります。② 外国籍の場合、在留の様態により出願資格がないことがありますので窓口で相談してください。③ 大学を卒業または退学後、再入学した者は日本学生支援機構奨学金の出願資格がないことがありますので窓口で確認してください。④ 留年に相当する間は、日本学生支援機構奨学金に出願できません。⑤ 現在、日本学生支援機構奨学金を貸与中の人(予約採用を含む)で、第二種奨学金から第一種奨学金への移行(その反対も含む)や、併用貸与(第一種・第二種の両方を借りること)を希望する場合にも出願できます。※必ず移行、併用できるとは限りません。⑥ 現在休学中で、出願を希望している人は、窓口で相談してください。⑦ 2017年度以降入学者で生計維持者が住民税(所得割)非課税(0円)の人は、第一種奨学金の学業成績基準が異なりますので、窓口で確認してください。



# 貸与奨学金について

貸与  
(借りる)

経済的理由により修学困難な学生に学資を貸し付けることを目的に、日本学生支援機構(以下、JASSO)が実施する育英奨学事業です。

## ■ 貸与奨学金の種類

毎月月額が  
振り込まれる

第一種奨学金 (無利子貸与制)

第二種奨学金 (有利子貸与制)

入学時のみ申請可。  
初回振込時に一括貸与  
※条件あり

入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与制)

■ 貸与期間：最短修業年限の3月分まで

⇒ つまり、最長で4年生の3月分まで借りられる  
(薬学部は6年生)

なお、卒業後に学生自身に返還義務が生じます。

# 貸与奨学金について

貸与  
(借りる)

## 第一種奨学金(無利子貸与制)

毎月月額が振り込まれる

区分	自宅	自宅外
貸与 最高月額	54,000円	64,000円
貸与 最高月額以外		50,000円
	40,000円	40,000円
	30,000円	30,000円
	20,000円	20,000円

## 第二種奨学金(有利子貸与制)

毎月月額が振り込まれる

貸与月額
20,000円~120,000円 (1万円単位) から選択

## 入学時特別増額貸与奨学金 (有利子貸与制)

入学時のみ申請可。  
初回振込時に一括貸与  
※条件あり

■ **貸与額** ※希望する金額を選択。一括入金。 ※採用条件あり

100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円

貸与奨学金を申し込むには、必ずどちらかの保証制度を選択する必要があります。

## ① 人的保証制度 (保証料:不要)

一定の条件にかなった連帯保証人と保証人を選任し、その人の保証を受けて奨学金の貸与を受ける。保証料はありません。

## ② 機関保証制度 (保証料:必要)

指定された保証機関に加入して保証を受けることで、奨学金の貸与を受ける。振込月額から保証料が差し引かれます。

原則、保証制度は

**採用後に変更ができません。**

**慎重に選択してください。**

## ① 人的保証制度 (保証料:不要)

連帯保証人・保証人を選任し、奨学金採用後に印鑑登録証明書等が必要となります。必ず事前に了承を得てください。  
不適正な選択をした場合、採用が取り消されます。



### 連帯保証人

【原則】**父**もしくは**母**

### 保証人

【原則】本人・連帯保証人とは別生計で、**父母を除く4親等以内65歳未満の成人親族**（おじ・おば等）

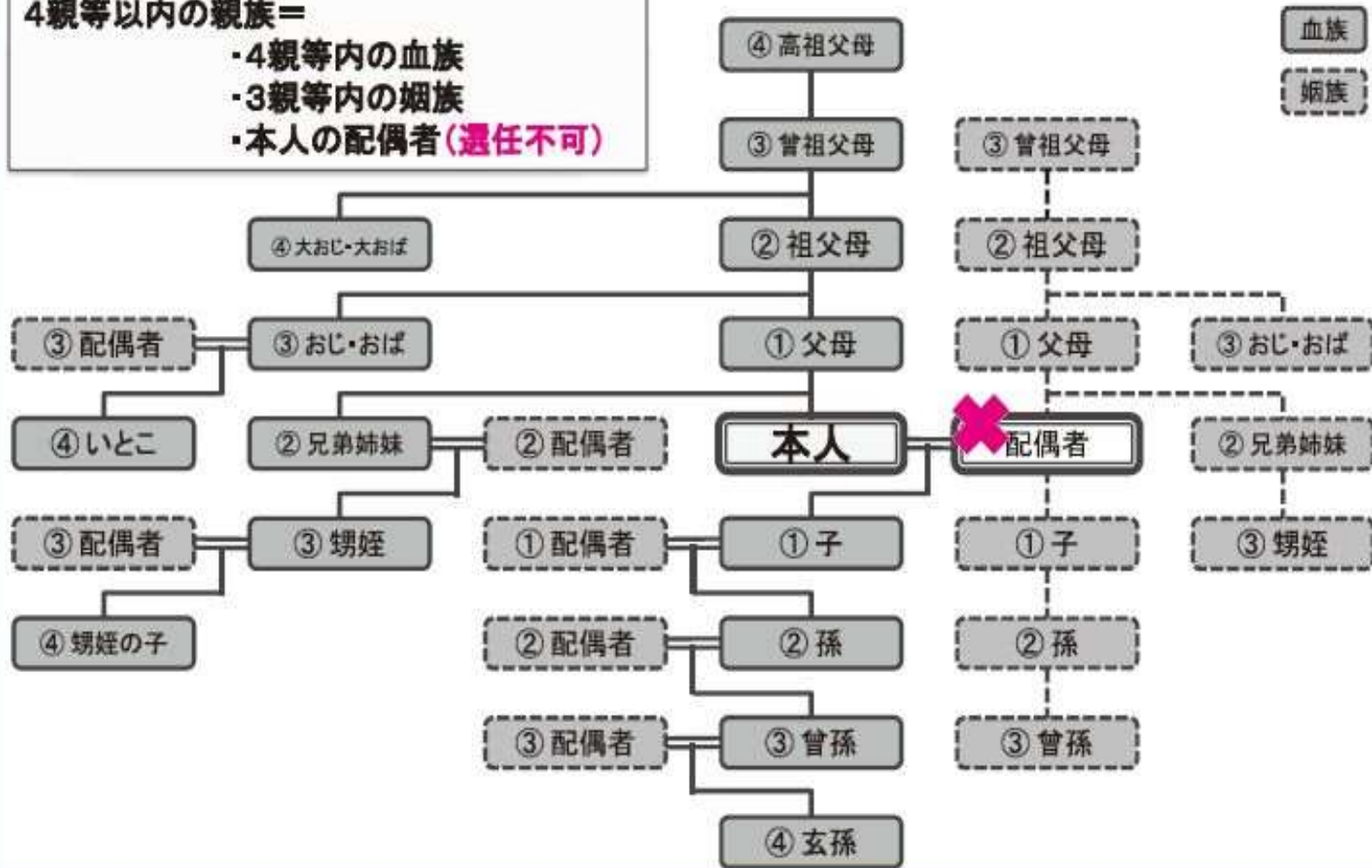
※条件により65歳以上でも可。



### 4. (参考) 4親等以内の親族の範囲

4親等以内の親族＝

- ・4親等内の血族
- ・3親等内の姻族
- ・本人の配偶者(選任不可)



詳しくは『貸与奨学金案内』P.24～をご確認ください

## ②機関保証制度 (保証料:必要)

奨学金の貸与を受けるにあたって、毎月一定の保証料を支払うことで、保証機関が連帯保証するものです。※入学時特別増額貸与奨学金にも保証料がかかります。

●2023年度採用 保証料目安

奨学金種別	月額	保証料 (月額)
第一種	30,000	947
	54,000	1,928
	64,000	2,666
第二種	30,000	1,134
	50,000	2,145
	80,000	4,392
	100,000	5,491
	120,000	6,589

※機関保証は毎月保証料が差し引かれて奨学金が振込まれます。

# 給付奨学金について

給付  
(支給される)

給付奨学金

毎月月額が  
振り込まれる

支援区分	私立大学	
	自宅	自宅外
第1区分	38,300円 (42,500円)	75,800円
第2区分	25,600円 (28,400円)	50,600円
第3区分	12,800円 (14,200円)	25,300円
第4区分 (多子世帯に限る)	9,600円 (10,700円)	19,000円

給付奨学金採用者は  
国の授業料等減免の支援を  
受けることもできます。

半年に一度  
減免支援

〈参考〉授業料等減免等の上限額(年額)

給付  
(支給される)

支援区分	授業料減免額 (年額)	入学金減免
第1区分 (住民税非課税世帯) 満額	約70万円	約26万円
第2区分 減免額の3分の2	約47万円	約17万円
第3区分 減免額の3分の1	約23万円	約9万円
第4区分 減免額の4分の1	約18万円	約7万円
支援区分外	0円	0円

⑤ 振込依頼書

⑥ 遡及取消に係る誓約書

提出する書類



上記は年間を通じて支援区分に変更がなかった場合の金額です。  
毎年10月に支援区分の見直しがあり、授業料減免額が変更になることがあります。

次のページから給付奨学金について  
覚えておいてほしいことを説明します



## 自宅外通学の月額支給 3つのポイント

- ①「自宅外通学」を選択した場合であっても、  
**はじめは自宅月額での支給開始となります。**
- ②「実家以外の場所に家賃を支払って居住していることの証明書」と  
「通学形態変更届（自宅外通学）」という書類の提出が必要です。
- ③ **JASSOによる審査があり**、「自宅外通学」と認められると承認された月からの差額がまとめて振り込まれます。



自宅外通学の月額支給申請については、皆さんが奨学金採用者になってから行う「**採用説明会**」でお話しします。

## 併給調整とは？

給付奨学金を受けている人が、併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、支援区分に応じて貸与月額が調整されます。

支援区分	調整後の第一種奨学金の振込月額	
	自宅	自宅外
第1区分	0円	0円
第2区分	0円	0円
第3区分	21,700円 (20,000円、30,300円)	19,200円
第4区分	29,800円 (20,000円、38,700円)	20,000円、30,400円

- ・現在第一種奨学金を受けている人で、給付奨学金を申込み人
- ・今回、給付奨学金と第一種奨学金を両方申込み人

併給調整の詳細は必ず『給付奨学金案内P.18』を確認しましょう

# 支援区分の見直しと併給調整

給付  
(支給される)

## 支援区分の見直しとは？

毎年10月に  
支援区分見直しあり！

- ① **毎年10月**に学生本人及び生計維持者の経済状況に基づき、  
**給付奨学金ならびに授業料減免の支援区分見直しがあります。**

※JASSOがマイナンバーから住民税情報及び申告された資産額を見ていきます。

- ②この時に**採用時の支援区分から変わることがあります。**

- ③支援区分が『第3区分』や『第4区分』、『支援対象外』となった場合、  
**第一種奨学金の貸与資格があると自動的に貸与月額が振り込まれます。**



併給調整で第一種奨学金の振込月額が0円になっても、  
安易に辞退手続きをしないでください。  
一度辞退すると第一種の資格を元に戻すことはできません。



年に1度  
成績判定が  
あります！

(例) 給付奨学金の学業成績の基準

<p>廃止</p>	<p>次の各号のいずれかに該当すること（災害、傷病その他のやむを得ない事由があると認められる場合を除く）。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと。</li> <li>2. 修得した単位数（単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数。下記に示す「警告」の区分において同じ。）の合計数が標準単位数の5割以下であること。</li> <li>3. 履修科目の授業への出席率が5割以下であることその他の学修意欲が著しく低い状況にあると認められること。</li> <li>4. 下記に示す「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること（下記に示す「停止」の区分に該当するものを除く）。</li> </ol>
<p>停止</p>	<p>下記に示す「警告」の区分に該当する学業成績の基準に連続して該当すること（2回目の警告が「警告」の区分の2. に掲げる基準のみに該当することによる場合に限る。ただし、連続して3回該当する場合は除く）。</p>
<p>警告</p>	<p>次の各号のいずれかに該当すること（災害、傷病その他のやむを得ない事由があると認められる場合を除く）。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること（上記の「廃止」の区分の2. に掲げる基準に該当するものを除く）。</li> <li>2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること。 （次のア、イに該当する場合を除く） ア 確認大学等における学修の成果を評価するにふさわしく、かつ職業に密接に関連する資格等に十分に合格できる水準にある場合 イ 社会的養護を必要とする者で、確認大学等における学修に対する意欲や態度が優れていると認められる場合</li> <li>3. 履修科目の授業への出席率が8割以下であることその他の学修意欲が低い状況にあると認められること（上記の「廃止」の区分の3. に掲げる基準に該当するものを除く）。</li> </ol>



赤枠の学業基準を満たさない場合は奨学生資格が「廃止」または「停止」となります。  
また、著しく学業成績が悪い場合は、給付奨学金の返還が必要になるので注意してください。

貸与奨学金にも別途基準があります。  
学業成績を満たさない場合「廃止」または「停止」になります。





# 申込スケジュール

全員



採用者には6月上旬(予定)に学内情報サービスから  
次の手続きについて通知します

## ①【初回提出会】

4月10日(水) 10:30~14:00、C号館会議室  
対象学部：経営、現代社会、GC

4月11日(木) 10:30~14:00、C号館会議室  
対象学部：法、薬

## ②【書類返却会】

4月18日(木) 10:30~14:00、C号館会議室  
対象学部：経営、現代社会、GC

4月19日(金) 10:30~14:00、C号館会議室  
対象学部：法、薬

## ③【再提出日】※不備ありの人の全員

4月24日(水) 17時までにA号館1階 JASSO奨学金窓口

## ④スカラネットでの入力

4月25日(木) 23:59まで

## ⑤入力後のスカラネット下書き用紙の再提出

4月26日(金) 17時まで A号館1階 JASSO奨学金窓口

## ⑥入力後のマイナンバー書類の提出

4月30日(火)必着 各自、専用封筒でJASSOへ郵送

①～⑥の手続きを一つでも  
怠ると申込不可です。  
期日遅延も同様です。

**注意**

期日に遅れそうな時

全員

期日に遅れそうな時は  
いかなる理由の場合も  
必ず事前に連絡を！



連絡なく期日に  
遅延した場合は  
出願できません



# 出願書類チェックリストの記入方法

全員

## ≪記入する際のポイント≫

**本人チェック欄に必ず☑を入れてから提出してください!!!**

【学校記入欄】 初回提出日: 月 日

**出願書類とこの用紙を必ず提出して下さい!!**

日本学生支援機構「給付型奨学金」・「貸与型奨学金」出願書類チェックリスト

(学部生)	学部	年	フリガナ	
			氏名	
学籍番号			あなたの携帯番号	
貸与奨学金を希望しますか? 希望する( ) - 希望しない ( ) ※希望する場合は「返済計画書」の記入も必要です。詳しくは提出して下さい。				
給付奨学金を希望しますか? 希望する( ) - 希望しない( )				

①	提出	OK (ID・パス)	→ 配付日: / /
②	担当	不備 再提出	OK (ID・パス) 不備 再々提出
		→ 締切日: / /	→ 配付日: / / → 締切日: / /

<記入欄について>

- 出願に必要な書類を確認し、本人チェック欄に必ずしてください。
- 提出書類の記入にあたっては、フリクションペンを絶対に使用しないこと。

(本人、又は他のマイナンバーを併用して提出する場合は必ず「提出」欄に記入してください。)

これまで申請したことがありますか? ( )

※記入したことがない場合は「提出」欄に記入してください。

提出順	書類	確認事項	本人チェック	大学チェック	内容チェック
<b>☆全員提出 貸与型奨学金・給付型奨学金共通</b>					
①	出願書類チェックリスト(本紙)	提出時に本人チェック欄にて確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②	スワフネット入力下書き用紙(記入したもの) →「奨学金案内」の中心部分にある。	必要事項を正確に記入してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③	学籍計画書	※2019-20年度申請者記入して下さい。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>●貸与型奨学金申込 全員提出</b>					
④	保証書(保証人捺印の取消しに関する同意書(提出用)) →「貸与奨学金案内」一番後ろのページにある。	有り難して、本人が署名	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>●給付型奨学金申込 全員提出</b>					
⑤	給付奨学金申込書(提出用) →「給付奨学金案内」一番後ろのページにある。	「マイナンバー」欄を必ず記入してください。提出時にID2999を記入してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥	奨学金申込書	奨学金申込書に提出用紙を添付してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦	授業料等減免の選及取消に係る誓約書	申込書の添付書類にも必要になります。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧	その他	上記以外の提出書類がなければ「内容」欄に記入してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

全員記入

全員記入

貸与出願者は記入

給付出願者は記入



申請書類と一緒にチェックリストも提出すること

# 学修計画書について

全員

## 《記入する際のポイント》

修学支援に係る学修計画書

申請者氏名				
学部・学科・学年	学部	学科	年	

1. 学修の目的(目的の概要を記す)

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか、次の(1)から(3)の中から1つを、その内容を記述してください。(200～400文字程度)

(1) 既知に就きたい職業(職種)があり、その職業(職種)に就くための知識の取得や資格の取得するための。  
(2) 未知のある学問分野や実務的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるための。  
(3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるための。

「学修の計画」を、  
200～400字程度で記入

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、具体的に何をどのように学ぼうかと、今後、何をどのように学ばないかと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「学修の目的」を、  
200～400字程度で記入

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか、次の欄の中から該当するものを記入してください。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。  
 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「通学時、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」と選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200～400文字程度)

「どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているか」を、  
200～400字程度で記入

主として記述しない場合は、空白に記述のうえ空欄にしてください。

教職員記入欄  
総合判定結果

1. からのみと総合的に考慮して、在学中の学修計画書の進捗状況を評価します。

在学中の学修計画書が実施していると認められる。  
 在学中の学修計画書が実施されていないと認められる。

「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」にチェック

黒の消せない  
ボールペンで  
正確に記入!





# 「給付奨学金確認書」の記入方法

給付  
(支給される)

**必ず!!**「マイナンバー提出書」の  
「申込ID」をここに記入してください

マイナンバー提出書 (2023年度)

申込ID: [ ] 初期パスワード: [ ]

給付と貸与両方

## 《記入する際のポイント》

※署名は必ず自署にて記入してください。

※黒ボールペンで各自が署名する。  
消せるボールペン(フリクション)NG!

※修正液や修正テープ等は使用NG!  
住所は現住所を記入する。

住所は「同上」「本人と同じ」「〃」等の  
記入はNG!! 正確に記入してください。



### 給付奨学金確認書

(※2019年度以前採用給付奨学金の繰返及び第一種奨学金契約変更の申請書)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の給付奨学金（大学等における修学の実績に基づき第4号及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の規定する学費奨学金をいう。）をインターネットから申し込みにあたり、2024年度給付奨学金案内に記載の内容を確認し、関係法令上、貴機構の給付奨学金に関する規定等について理解の上、私の同意及び在学期間中に生計維持費の資金の状況が記載のとおりと相違ないことを誓約し、本申請書添付書類を提出します。

私は、給付奨学金として採用された後、定期的に連絡先の審査があり、その審査により、成績不振等により行状が認められたときは、法令等の定めにより、奨学金が一定期間停止されるか又は中止される場合があること、成績不振等の状況によりは交付された奨学金を返還しなければならない場合があること等を理解しています。また、滞学等の審査は経済状況についても行われ、法令等の定めにより、奨学金の支給額が削減される場合があること及び一定期間停止される場合があることを承諾しています。

また、本確認書に記載した内容及び貴機構へ届ける事項に虚偽があった場合には、奨学金としての採用が取り消され、交付された奨学金全額の100%の140倍一括返金しなければならない場合があることも承諾しています。

なお、給付奨学金を受給することとなった場合において、私が貴機構の第一種奨学金（2019年度以前採用の給付奨学金の貸与もしくは支給を受けているときは、当該第一種奨学金の貸与期間については、法令等の規定に基づき現在の期間から繰戻又は繰越された額（繰越あるときは機構の定める額）に充てられることとなること）に別添し、2019年度以前から受給している給付奨学金については、法令等の規定に基づき、返還することになります。貴機構が行う滞学等の審査により給付奨学金の支給額が削減された場合には、私が貴機構の第一種奨学金であるときは、当該第一種奨学金の貸与期間が、法令等の規定に基づき現在の期間から繰戻又は繰越された額（繰越あるときは機構の定める額）に変更されることに同意します。

私と私の生計維持費が貴機構にマイナンバーを提出しているときは、貴機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関係法令で定められた範囲で、最高のマイナンバーを利用すること及び地方自治体等を利用することに同意します。

「マイナンバー提出書」に記載の申込ID

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

申込者本人

氏名	
生年月日	

学生本人

生計支持者①

氏名	
生計支持者②	

生計支持者①

生計支持者②

青色の冊子の一番後ろのページに挟まっています



# 『振込依頼書』の注意点

給付  
(支給される)

給付と貸与両方

## 振込依頼書

1

奨学金振込依頼書

1戸学院大学 財務経理グループ長 下記の口座に「大学等における給学支援のための法律」にもとづく授  
[料等減免額(還付金)]を振り込んでくださるよう、お願いいたします。

提出年月日	年	月	日
金融機関名	銀行・信用組合・協( ) 農協・信用金庫 (郵便に付)		
支店名	支店・出張所 他( )	預金種別	普通預金
フリガナ			
口座名義人			
口座名義人住所			
口座番号	店番番号	口座番号	
所属	学籍番号	学生氏名	学生連絡先(携帯電話)
	学部		

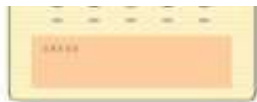
※ゆうちょ銀行の場合、上記「支店名」欄に店番の3桁の漢数字を記入してください。

ポイント

振込先の口座は  
学生本人以外の口座でもOK!  
(例：父母の口座)

注意

② 通帳のコピー または  
キャッシュカードのコピーを貼る!  
(コピーは白黒でOK)



この書類が未提出だと  
給付奨学金が採用になっても  
授業料減免額の振込が  
受けられません。

# 『遡及に係る誓約書』の注意点

給付  
(支給される)

給付と貸与両方

## 遡及に係る誓約書

ポイント

- ・朱肉を使う印鑑で押す
- ・本人、親は別々の印鑑を押す



注意

- ①は学生本人、
- ②は入学時に大学に届出した保証人が  
自筆で記入する。  
同一人物が全てを記入した場合、  
受取不可です。

### 授業料等減免の遡及取消に係る誓約書

年 月 日

神戸学院大学 様

① 本人	ふりがな		学籍番号
	氏名	印	
② 連帯保証人	住所		
	ふりがな		
	氏名	印	
	住所		

※必ず各自が記入し、印鑑は各自のものを朱肉で鮮明に押印してください。

該学支援制度の授業料等減免を受けるにあたり、連帯保証人様の上で次のとおり誓約いたします。

- より一層学業に励み、健康に留意するとともに、奨学生としてふさわしい学生生活を送るよう努めます。
- 下記の(1)から(3)の事由に該当した場合は、授業料等減免対象者としての認定の効力が当該学業成績に係る学年の初日に遡って失われることを承知しています。
  - 災害、権利、その他やむを得ない事由がなく、学業成績等が著しく不良であり、学業の実態が認められない状況。具体的には下記のいずれかに該当する場合はいう。
    - 修得単位数の合計(累積)が標準単位数からの1割以下である場合
    - 出席率が1割以下など、学修意欲があると認められない場合
  - 大学から退学・停学(無期限又は3カ月以上)の懲戒処分を受けた場合
  - 偽りその他不正の手続きにより支援制度を受けた場合
- 上記2により遡及取消となった場合は、当該年度の授業料等減免該当金額を滞りなく返還いたします。

\*1. 減免対象となる単位数は、 $\frac{\text{標準単位数} \times \text{修得率}}{100}$  (小数点以下を切り上げ)

# あなたが記入する下書き用紙はコレ！



• 借りる(貸与)奨学金を申込み人

→ **ピンク色**



• もらう(給付)奨学金を申込み人

• もらう・借りるの両方を申込み人

→ **青色**



# まず、**借りる(貸与)奨学金**を申込み人の 下書き用紙の書き方について説明をしていきます



※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります

2024年度  
**スカラネット入力下書き用紙**  
【貸与奨学金のみ申込み用】(大学・短大・専修学校専門課程)

貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。在学している学校が短大・大学等(給付奨学金対象校)であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に記載されている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】」を併用してください。  
※丸、緊急採用・緊急採用に申し込む場合は、こちらの用紙を使用してください。

スカラネットURL: <https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間: 8:00~25:00(最終締切日は8:00~24:00)  
※受付時間が過ぎると運営が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。  
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野

【スカラネット入力の前に、手元に用意する書類】

- 学校から受け取ったマイナンバーカード(マイナンバー)とマイナンバー提出書
- 奨学金申込口座(本人名義)の通帳などのコピー(※併用ページに貼り付けてください。)

【スカラネット入力内情報入力欄】

オンラインサイトで申し込みの際は、「奨学金案内」37ページ「(給付)奨学金」を参照して文字を入力していただきます。

奨学金種別(学校)・申込の種別

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例



※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります

2024年度  
**スカラネット入力下書き用紙**  
【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】

給付奨学金と貸与奨学金の両方、スカラネット奨学金申込書(申込書)の「スカラネット入力下書き用紙」を、この下書き用紙に記載された内容に基づいて入力してください。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に記載されている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与奨学金申込み)用】」を併用してください。

スカラネットURL: <https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間: 8:00~25:00(最終締切日は8:00~24:00)  
※受付時間が過ぎると運営が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。  
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野

【スカラネット入力の前に、手元に用意する書類】

- 学校から受け取ったマイナンバーカード(マイナンバー)とマイナンバー提出書
- 奨学金申込口座(本人名義)の通帳などのコピー(※併用ページに貼り付けてください。)

【スカラネット入力内情報入力欄】

オンラインサイトで申し込みの際は、「奨学金案内」37ページ「(給付)奨学金」を参照して文字を入力していただきます。

奨学金種別(学校)・申込の種別

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例

申込理由(大学)の理由の書式例

**もらう・借りるの両方を**申込み人

**青色の下書き用紙を見ながら  
貸与を申込み際に必要な  
記入事項を確認してください**



# 必ず記入!

- ・氏名
- ・学籍番号
- ・学部名

※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、

2024年度

## スカラネット入力下書き用紙

【貸与奨学金のみ申込み用】(大学・短期大学・専修学校専門)

貸与奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」(給付奨学金対象校)であり、給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む場合は、給付奨学金案内に記載されている「スカラネット入力下書き用紙【給付奨学金(貸与併用申込み)用】」を使用してください。なお、緊急採用・応急採用に申し込む場合は、こちらの下書き用紙を使用してください。

スカラネットURL <https://www.sas.jan.go.jp/>  
受付時間 8:00~25:00(最終受付) 8:00~24:00  
※受付時間を過ぎると画面が強制終了し、余裕をもって入力を開始してください。  
入力所要時間の目安は30分~1時間です。



氏名	学籍番号	学部・学科・分野
奨学 花子	1234567	法学部

### 【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- ・学校から受け取った識別番号(ユーザIDとパスワード)
- ・マイナンバー提出書
- ・奨学金振込口座(本人名義)の通帳などのコピー(本冊子14ページに貼り付けてください。)

### 【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、「奨学金案内」37ページ「(3) 文字入力」を参照して文字を入力してください。

#### 識別番号入力

あなたの識別番号(学校から交付されたユーザIDとパスワード)を入力してください。  
(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID  パスワード

#### 奨学金の種類(学校)・申込の選択

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

課程:  大学のみの表示例

(1) 定期採用 (1次又は2次 給付奨学金・貸与奨学金)

現在在学している大学での奨学金を申込みことができます。

(2) 緊急採用(貸与奨学金のみ)

生計維持等に特定の事由が生じたことなどで緊急採用・急変後の収入状況に特別制限が設けられる前に支援を要する場合のみ申し込みのことができます。  
学校で申込資格を確認してください。

(3) 緊急採用・応急採用(貸与奨学金のみ)

生計を維持している人が災害、病気、死亡等又は火災、風水害等により生計維持が困難な状況に陥り、本人が申込みのことができます。  
学校で申込資格を確認してください。

# 定期採用に☑

## 奨学金申込専用ページ

### ログイン

申込ID  申込のパスワードについて

パスワード

### メールアドレス登録

貸与奨学金の申し込み時にメールアドレスを入力してください。

ページの下部の「送信」ボタンを押すと、登録されたメールアドレス宛に、

【貸与奨学金の申し込みについて】のメールが届きます。

【登録メールアドレスについて】

申込IDやパスワードを忘れた場合、申込

メールアドレスを登録している場合、登録メー

ルからのメールを受信できるようにして

ください。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「マイナンバー提出書」に

新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの要件について】

◆8文字以上(英数字・半角記号・記号)

◆第三者に知られず、かつ数字や英字

◆第三者に知らずパスワードを教えな

◆第三者の目につく場所にパスワード

◆【パスワードの有效期間】

半年後の更新、数字を含む組み合わせ

8~16文字以内であること。

申込IDと異なる文字列であること。

現在登録済みのパスワードと異なるもの

を登録してください。

○メールアドレス確認

入力したメールアドレスに認証コー

ドールに記載の認証コードを入力し

アカウント情報登録完了と表示され

ください。「次へ」ボタンを押すとメイン

画面が表示されます。

### STEP1

#### 確認書・質問書の提出

※給付奨学金の申込にあたっては、「確認

書」を「給付申込条件」に添付して

お送りください。

あなた(あなたが未成年(18歳未満)の

場合は保護者)に記載されている次の内容を

確認してください。

・貸与申込条件等

・個人信用情報の取扱いに関する同意書

※個人信用情報の取扱いに関する同意書

は、申込時に提出してください。

○提出しませんでした

下の【規定等を表示】ボタンを押して規定

等を確認してください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の【次へ】ボタンを押してください。

### STEP2

#### 日本学生支援機構奨学金の案内

※第一種奨学金

※第二種奨学金

※貸与奨学金

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

※緊急採用・応急採用

「マイナンバー提出書」を学校に準備してください。

「申込ID」で構成した10桁の英数字を、スカラネット画面の「申込ID」に入力してください。

「初期パスワード」で構成した6桁の英数字を、スカラネット画面の「パスワード」に入力してください。

### マイナンバー提出書

【2024年度貸与奨学金】

スカラネット(インターネット)奨学金申込用紙【申込IDはパスワード1桁のみです】

申込ID  初期パスワード

生計維持状況

生計維持状況(1)

生計維持状況(2)

生計維持状況(3)

生計維持状況(4)

生計維持状況(5)

生計維持状況(6)

生計維持状況(7)

生計維持状況(8)

生計維持状況(9)

生計維持状況(10)

生計維持状況(11)

生計維持状況(12)

生計維持状況(13)

生計維持状況(14)

生計維持状況(15)

生計維持状況(16)

生計維持状況(17)

生計維持状況(18)

生計維持状況(19)

生計維持状況(20)

生計維持状況(21)

生計維持状況(22)

生計維持状況(23)

生計維持状況(24)

生計維持状況(25)

生計維持状況(26)

生計維持状況(27)

生計維持状況(28)

生計維持状況(29)

生計維持状況(30)

生計維持状況(31)

生計維持状況(32)

生計維持状況(33)

生計維持状況(34)

生計維持状況(35)

生計維持状況(36)

生計維持状況(37)

生計維持状況(38)

生計維持状況(39)

生計維持状況(40)

生計維持状況(41)

生計維持状況(42)

生計維持状況(43)

生計維持状況(44)

生計維持状況(45)

生計維持状況(46)

生計維持状況(47)

生計維持状況(48)

生計維持状況(49)

生計維持状況(50)

生計維持状況(51)

生計維持状況(52)

生計維持状況(53)

生計維持状況(54)

生計維持状況(55)

生計維持状況(56)

生計維持状況(57)

生計維持状況(58)

生計維持状況(59)

生計維持状況(60)

生計維持状況(61)

生計維持状況(62)

生計維持状況(63)

生計維持状況(64)

生計維持状況(65)

生計維持状況(66)

生計維持状況(67)

生計維持状況(68)

生計維持状況(69)

生計維持状況(70)

生計維持状況(71)

生計維持状況(72)

生計維持状況(73)

生計維持状況(74)

生計維持状況(75)

生計維持状況(76)

生計維持状況(77)

生計維持状況(78)

生計維持状況(79)

生計維持状況(80)

生計維持状況(81)

生計維持状況(82)

生計維持状況(83)

生計維持状況(84)

生計維持状況(85)

生計維持状況(86)

生計維持状況(87)

生計維持状況(88)

生計維持状況(89)

生計維持状況(90)

生計維持状況(91)

生計維持状況(92)

生計維持状況(93)

生計維持状況(94)

生計維持状況(95)

生計維持状況(96)

生計維持状況(97)

生計維持状況(98)

生計維持状況(99)

生計維持状況(100)

「マイナンバー提出書」に印字されている「申込IDとパスワード」を記入してください

「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

規定等を表示し、「ア」をクリックすると、「ア」をクリックし、次の画面へ進むことができます。

# 下書きのP.4は読み飛ばしてください。

**①-あなたの氏名・詳細情報**

日本学生文化検定事務局 宛  
 私は貴検定事務局の申込みにあたり、学校に提出した「受験申請書」にしが、貴学生に採用決定後、以下の「受験申請書」を提出し、貴学生が入学した後に速やかに返送すること及び以下の申込み記載事項について記入することを誓います。

氏名(全角漢字) 姓 名  
 5文字以内 5文字以内  
 氏名(全角カナ) 15文字以内 15文字以内  
 生年月日 年 月 日 日生

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。  
 ※国籍が「日本国籍以外」を記入した人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。  
 ※在留資格が「特定滞在」の場合は、日本に滞在する意思がありますか。 ○はい ○いいえ  
 在留資格が「特定滞在」の場合、大学等に卒業後も日本で活動し、定着する意思がありますか。 ○はい ○いいえ  
 在留資格が「特定滞在」の場合、日本を初めて入学した日について入力してください。  
 日本を初めて入学した日 西暦(4桁) 年 月 日  
 日本国の小学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ  
 卒業した小学校名  
 卒業した小学校の所在地(都道府県)    
 日本国の中学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ  
 卒業した中学校名  
 卒業した中学校の所在地(都道府県)    
 日本国の高等学校を卒業しましたか。 ○はい ○いいえ  
 卒業した高等学校名  
 卒業した高等学校の所在地(都道府県)    
 ※最終日は以後訂正することができます。

**各自、学生証の  
学籍番号を書く！**

**昼を選択**

**(1)~(14)の中から  
1つだけ選択する  
※(4)は選択NG**

**②-あなたの在学情報**

1-学校  
 (1) あなたの学校名を記載してください。 (1) ×××大学  
 (2) あなたの学籍番号を記入してください。 (2) (半角数字4桁) ××××  
 (3) あなたの在学している学部(科)名を記載してください。 (3) ×××学部  
 (4) あなたの在学している学年(年次)を記載してください。 (4) 1年次  
 (5) (半角数字) ××××  
 (6) 専攻科(科)名を記載してください。 (6) ×××専攻科  
 (7) 専攻科(科)名を記載してください。 (7) ×××専攻科  
 (8) 専攻科(科)名を記載してください。 (8) ×××専攻科  
 (9) 専攻科(科)名を記載してください。 (9) ×××専攻科  
 (10) 専攻科(科)名を記載してください。 (10) ×××専攻科  
 (11) 専攻科(科)名を記載してください。 (11) ×××専攻科  
 (12) 専攻科(科)名を記載してください。 (12) ×××専攻科  
 (13) 専攻科(科)名を記載してください。 (13) ×××専攻科  
 (14) 専攻科(科)名を記載してください。 (14) ×××専攻科

2-入学  
 (1) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (2) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (3) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (4) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (5) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (6) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (7) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (8) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (9) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (10) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (11) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (12) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (13) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日  
 (14) 入学した年月 西暦(半角数字4桁) 年 月 日

**学部名を書く！**

**専攻科は「いいえ」**

**修業年限は  
4年0か月  
薬学部は  
6年0か月**

**②-奨学金申込情報**

1. あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。

(a) 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。  
 ○(1) 第一種奨学金のみ希望します。  
 ○(2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。  
 ○(3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する人のみ記入してください。  
 ○(4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。  
 ○(5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金を希望します。  
 ○(6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。  
 ○(7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) 併用貸与の貸与を希望する人のみ記入してください。  
 ○(8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。  
 ○(9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。  
 ○(10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 ○(11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 ○(12) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。  
 ○(13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。  
 ○(14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

上記(8)、(9)、(10)、(11)、(12)、(13)、(14)を選択した人は学籍番号を記入してください。  
 学籍番号

**<入学・卒業予定年月早見表>**

修業年限	入学年月	卒業予定年月	修業年限	入学年月	卒業予定年月
2年	2024/4	2026/3	2年	2024/4	2026/3
3年	2024/4	2027/3	3年	2024/4	2027/3
4年	2024/4	2028/3	4年	2024/4	2028/3
5年	2024/4	2029/3	5年	2024/4	2029/3
6年	2024/4	2030/3	6年	2024/4	2030/3

**要注意**  
**(8)~(14)選んだ人は  
824-04-999999と記入してください。**

貴志塾大学制度  
 スカラネット入力下書き用紙  
 緊急採用・応急採用  
 貸与開始・返還



費と奨学金制度

申込手順書

スカラネット入力下書き用紙

緊急採用、応募採用

費を開始し返還

費と奨学金制度

スカラネット入力下書き用紙

緊急採用、応募採用

費を開始し返還

## 入力する学校の住所はコレ！

(郵便番号) 650-0045  
(住所1) 兵庫県神戸市中央区港島1丁目  
(住所2) 1-3

(10) あなたの通学するキャンパスのある住所を入力してください。  
※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所を住所検索番号検索し、本画面に入力してください。

住所1 (自動入力)  
住所2 (郵便以降)(全角文字)

(11) あなたの通学形態を選択してください。  
※社会科履修を必要とする人が、履修履歴が不足している場合は、本人居住にかかわらず「自宅外通学」を選択してください。自己所有の住宅に居住する場合は「自宅外通学」を選択してください。自宅外通学を選択する人は、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができます。  
※社会科履修を必要とする人は、自宅外通学を選択した場合、自宅外通学の月額の申込み開始となります(他府県学舎に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅外通学からの申込みとなります)。自宅外通学の申込みは、生計維持費(原則収入)と別居し、かつ学舎等本人の居住に係る家賃が発生していること(租税課税(アパートの賃貸借契約書のコピー)を学校へ提出し、不審なく審査終了してからとなります)。  
○自宅外通学(※これに準ずる) ○自宅外通学

上記で「自宅外通学」を選択した人は、  
「自宅外通学」が適用される場合は、次のとおりです。あなたの希望するものを全てを選択してください。  
いずれにも該当しない場合は、「自宅外通学(※これに準ずる)」を選択し直してください。

① 通学(生計維持費以外の住所)から大学等までの通学距離が片道60分(コースト内以上)  
 ② 家族の一人等までの通学距離が片道120分以内  
 ③ 家族の一人等までの通学距離が片道15分以内

## 【自宅外通学】

### 記入欄

上記で「自宅外通学」を選択した場合、学舎からの通学が困難とされた人は、実家から通学した場合、学舎からの通学が困難とされた場合は、  
○交通費が生じる ○交通費が生じない

上記で「交通費が生じる」と選択した場合は、  
「自宅外通学」となるあなたの現在住所を入力してください。

住所1 (自動入力)  
住所2 (郵便以降)(全角文字)

④-奨学金給付額情報  
貸与奨学金の申込みする方は、入力する必要はありません。

⑤-奨学金貸与額情報  
1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

2018年度以降入学者(2018年4月以降の入学期を入力した人)の貸与月額

月額の種別	大学				短期大学・専修学校(専門課程)			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
標準月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
標準月額以外の月額			5万円				5万円	
	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円
	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円

⇒ 標準月額を選択した人は、以下の範囲に答えてください。  
貸与月額○○万円一定の条件に満たした場合のみ貸与を受けられる月額です。  
条件を満たさなかった場合に希望する月額を選択してください。

④-奨学金給付額情報  
貸与奨学金の申込みする方は、入力する必要はありません。

⑤-奨学金貸与額情報  
1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

④-奨学金給付額情報  
貸与奨学金の申込みする方は、入力する必要はありません。

⑤-奨学金貸与額情報  
1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

④-奨学金給付額情報  
貸与奨学金の申込みする方は、入力する必要はありません。

⑤-奨学金貸与額情報  
1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

## 第一種申込み

## 第二種申込み

## 入学時増額

入力した入学期

月額	2018年度以降入学者(2018年4月以降の入学期を入力した人)	2017年度以前入学者(2017年4月以前の入学期を入力した人)
4万5千円	3万円	
5万1千円	3万円	
5万4千円		
6万4千円		
4万5千円		
5万1千円	3万円	
5万3千円		
6万円		

(2) あなたの希望する返済方法を選択してください。  
(注) 所得変動返済方式を希望する場合、保証人なし(標準返済)になります。

(3) 第一種奨学金の再貸与を希望しますか。  
(注) 第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の申込を必要とし、貸与を受ける場合は、申込みを行ってください。

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の申込を必要とし、貸与を受ける場合のみ、申込みを行ってください。  
(注) 申込を承認するまで、次の順序に進むことができます。

同意します

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

(2) あなたの希望する返済方法を1つ選択してください。

(3) 「はい」と答えた人は、2018年度の月額額を選択した人のみ標準月額額を希望することができます。  
あなたは「否」-毎月4万円、標準(毎月5万円)を希望しますか。  
(注) ○4万円 ○2万円 ○希望しない

※貸与月額について確認してください。  
あなたは、借入貸与を希望しています。借入貸与を受けると貸与期間及び毎月の返済額が多額となります。  
この申込み終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。  
なお、第二種奨学金の標準月額額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の標準月額額を必要とする「理由」を記載した入力が必要となります。  
この記入いただいた「理由」については、学校担当者の確認等を行う場合があります。

(4) あなたの入学月から貸与を希望しますか。  
(注) 入学時貸与は貸与開始の要後に入ります。

(5) 返済(半角数字4桁)  年  月

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。  
(1) あなたが入学時特別増額貸与奨学金を希望することができます。  
1年間に入学した人および入学した人のみ希望することができます。

(2) 18万円と答えた人は、希望する額を選択してください。

(3) 10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円

第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。  
(1) あなたの希望する利率の算定方法を1つ選択してください。  
(注) ○利率算定方式 ○利率見直し方式

入学時特別増額貸与奨学金は「いいえ」にチェックして下さい

2017年度以前入学者は、標準月額額はありません。

第一種奨学金を希望する人は、選択する必要があります。【標準月額額】18万円のうえ、どちらかを選択してください。

過去に同じ学種で第一種奨学金がある人は「はい」-標準額を選択してください。

第一種奨学金の内訳と別居とは？  
過去に第一種奨学金の貸与を受けたことがある人は、短期大学、専修学校に併せて第一種奨学金の貸与を受ける場合、併せて第一種奨学金の貸与を受けることができます。詳しくは「標準額」ページを参照してください。

④-奨学金給付額情報  
貸与奨学金の申込みする方は、入力する必要はありません。

⑤-奨学金貸与額情報  
1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。  
(1) あなたの希望する月額額を1つ選択してください。

(2) あなたの希望する返済方法を1つ選択してください。

(3) 「はい」と答えた人は、2018年度の月額額を選択した人のみ標準月額額を希望することができます。  
あなたは「否」-毎月4万円、標準(毎月5万円)を希望しますか。  
(注) ○4万円 ○2万円 ○希望しない

※貸与月額について確認してください。  
あなたは、借入貸与を希望しています。借入貸与を受けると貸与期間及び毎月の返済額が多額となります。  
この申込み終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。  
なお、第二種奨学金の標準月額額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の標準月額額を必要とする「理由」を記載した入力が必要となります。  
この記入いただいた「理由」については、学校担当者の確認等を行う場合があります。

(4) あなたの入学月から貸与を希望しますか。  
(注) 入学時貸与は貸与開始の要後に入ります。

(5) 返済(半角数字4桁)  年  月

入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。  
(1) あなたが入学時特別増額貸与奨学金を希望することができます。  
1年間に入学した人および入学した人のみ希望することができます。

(2) 18万円と答えた人は、希望する額を選択してください。

(3) 10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円

第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。  
(1) あなたの希望する利率の算定方法を1つ選択してください。  
(注) ○利率算定方式 ○利率見直し方式

# 2024年4月と記入する

どちらの「保証制度」を選択するか、配布した「貸与奨学金案内(ピンクの冊子)」P22を読み、保護者の方と相談して決めてください。

**保証制度を選択する**

**あなたが今住んでいる住所を記入**

**STEP4**  
⑦-1 保証制度  
1. あなたが希望する保証制度を選択してください。  
① 学費保証  
※学費保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。  
 制度の内容について承知し、学費保証を選択します。  
 人の保証  
※人の保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。  
 制度の内容について承知し、人の保証を選択します。

併読又は併用で申し込み(STEP4併読にて、次の選択肢を選択した場合は)。  
(2) 第1希望: 第一種奨学金 第2希望: 第二種奨学金  
(4) 第1希望: 第一種奨学金と第二種奨学金 (併用)  
(6) 第1希望: 第一種奨学金と第二種奨学金 (併用) 第2希望: 第一種奨学金  
(7) 第1希望: 第一種奨学金と第二種奨学金 (併用) 第2希望: 第二種奨学金  
かつ第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合。

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。  
所得連動返還方式を選択する場合、保証制度は「学費保証」のみになります。[人的保証]は選択できません。  
※ (1) 学費保証  
※学費保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。  
 制度の内容について承知し、学費保証を選択します。  
※ (2) 人的保証  
※人の保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。  
 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。  
① 学費保証  
※学費保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。  
 制度の内容について承知し、学費保証を選択します。  
※ (2) 人的保証  
※人の保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。  
 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。

**STEP5**  
⑧-1 貸与奨学金返還契約情報  
⑨-1 奨学金本人等情報  
1. あなた自身について入力してください。  
(1) あなたのお名前(姓) △△△さんです。(姓)  
(2) あなたの性別を選択してください。(任意) (2)  
(3) あなたの生年月日(西暦×年△△月○○日)です。(3)  
(4) あなたの現在所を記入してください。  
※申込本人のマイナンバーを申込時に提出できない場合は、住所欄を入力してください。  
住所1(自動入力)  
住所2(基地以外)(全角文字)  
(5) あなたの電話番号を記入してください。  
※白紙電話番号がなければ携帯番号(電話番号)で構いません。(5)(半角数字)  
携帯電話番号を記入してください。

**住所の入力例**  
(郵便番号) 123-4567 (住所) 東京都 東京都 東京都  
住所1(自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本町 1丁目  
○東京都 新宿区 市谷本町 2丁目  
○東京都 新宿区 市谷本町 3丁目  
住所2(基地以外) 99-99 徳島ハイグ 505

※基地以外を全て全角で入力してください(英数字やハイフン、スペースを含む)。入力欄があるところの順番に当てはめます。  
※基地以外の住所は、住所2欄に全角で「(ビルド)」を入力してください。  
※住所と欄には、住所1欄の表示欄分を入力しないでください。  
左記列の場合、住所1欄で「1丁目」を選択し、住所2欄に続けて「1丁目9-9...」と入力した場合、届出内容は「1丁目17目9-9...」となります。  
※住所、電話番号に海外の住所等を入力することはできません。連絡の取れる国内の住所、電話番号の入力をしてください。

**最終学歴、卒業年月、日本学生支援機構の奨学金を受けたことがあるかなど記入して下さい。**  
※すでに奨学金を受けている人は「奨学生証」等であなたの奨学生番号を確認して下書きに記入してください。

**STEP4**  
⑧-1 あなたの履歴情報  
1. あなたの最終学歴を記入してください。  
1. 西暦(半角数字4桁) 年 月 卒業または退学  
最近に卒業した学校を選択してください。  
2. あなたが国内の高等学校(通称)を卒業しましたが、  
※ここでいう「高等学校」には、国内の中等教育学校の後進課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校(第1学年から第3学年まで)及び専修学校の専修課程(修業年限が2年以上のもの)を含みます。(インターナショナルスクールや在外教育施設等は含まれません)  
※現在、高等専門学校の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。  
はい/いいえ  
[はい]と答えた人にお問います。  
あなたが国内の高等学校を卒業した年月を記入してください。  
西暦(半角数字4桁) 年 月  
[いいえ]と答えた人にお問います。  
あなたが現在通っている学校への入学時の履修歴は次のうちどちらになりますか。  
○高等学校卒業程度認定試験合格  
○その他(インターナショナルスクール、在外教育施設等)  
[高等学校卒業程度認定試験合格]と答えた人にお問います。  
あなたは高等学校卒業程度認定試験に合格しましたか。  
西暦(半角数字4桁) 年 月  
あなたは、高等学校卒業程度認定試験の受験資格を取得した年度(16歳になる年度)から高等学校卒業程度認定試験合格者となった年度まで5年を経過していますが、5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験していませんか。  
はい/いいえ  
[その他]と答えた人にお問います。  
あなたが卒業又は修了した[その他]の学校の名(正式名称)とその学校を卒業又は修了した年月を記入してください。  
西暦(半角数字4桁) 年 月  
3. 【給付】あなたはこれまでに、日本学生支援機構の給付奨学金(原則、返還不要)を受けていますか。(現在支給が終了しているものを含む) はい/いいえ  
【貸与】あなたはこれまでに、【⑧-1奨学金申込情報】で入力した時に日本学生支援機構の貸与奨学金(第一種、第二種)(原則、返還要)を受けていますか。(現在支給が終了しているものを含む) はい/いいえ  
上のいずれかの状態で[はい]と選択した人は、その奨学生番号を記入してください。  
※第一種奨学金を利用している人が給付奨学金を受給する場合は、貸与給付奨学金と併せて記入してください。  
※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、【返却】ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。  
※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「戻す」ボタンを押してください。

奨学生番号: 1 2 3 4 5  
半角数字 姓 姓 姓 姓 姓  
奨学生番号 1 612 04 300000 姓 姓 姓  
奨学生番号 2 613 05 300000 姓 姓 姓  
奨学生番号 3 610 01 300000 姓 姓 姓  
奨学生番号 4 615 03 300000 姓 姓 姓  
奨学生番号 5 610 02 300000 姓 姓 姓

※第二種奨学金の貸与について確認してください。  
あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けていますか。  
日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができません。ご記入される期間が削除される場合があります。  
 はい  いいえ

貸与奨学金申込書

申込手順書

スカラネット入力下書き用紙

緊急採用・応急採用

貸与開始前返還



⑦一保証制度で「(1) 機関保証」を選択した人

**「機関保証」を選んだ方は父または母いずれかの連絡先を記入してください。**

2. 本人以外に連絡先を記入する必要がある場合は、お父さまかお母さまの連絡先を記入してください。

(1) その氏名

(2) その生年月日  年  月  日 生

(3) あなたとの関係

(4) その住所

住所1 (印刷入力)

(5) その電話番号

※自宅の電話番号がなければ携帯電話の番号で構いません。

その携帯電話の電話番号

⑦一保証制度にて「機関保証」を選択した場合は次のとおりです。

機関保証を選択した人は、あなた（本人）以外の連絡先を記入する必要があります。あなたに記入する重要な事項がない場合は、ここに記入した連絡先に、あなたの住所・電話番号を転送することになります。

※注意！本人以外の連絡先を入力する際に、必ずその人の連絡先を調べてください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は保証される必要書類等に印字されます。万一、必要書類等に印字してもらえないと不備となり、貴学生の資格を失うこととなります。

※このページの「住所の入力欄」印刷。指定欄と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人 (続き)

**【人的保証】保証人情報記入欄**

2. 保証人について記入してください。

(a) 保証人として記入する人は、必ず「成人」として記入してください。

(b) 保証人は、必ず「あなた（申込者）」の住所を記入してください。

(c) その氏名

(d) その生年月日  年  月  日 生

(e) あなたとの関係

(f) その住所

※保証人の住所登録証明書（市町村が発行）に記載されている住所を入力してください。

※住所登録証明書には住所欄と同じ住所が記載されています。

(g) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

住所1 (印刷入力)

(h) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

(i) その電話番号

※自宅の電話番号がなければ携帯電話の電話番号

(j) その携帯電話の電話番号

(k) その他

(l) その他

※保証人が複数の場合は、下記にチェック

(m) 連帯保証人と保証人と両方記入する

あなたから見た関係です。

(例) おじおば

※以下の場合は、「その他（親戚）」と記入し、「関係」してください。

- 養育により親権を失った父母
- 養育により親権を失った本人の養父母
- 養育により親権を失った本人の養祖母

※「その他（親戚）」は、「その他（4親等以内）」を指します。

※このページの「住所の入力欄」印刷。指定欄と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

**! 保証人は、4親等以内65歳未満の成人親族（おじ・おば等）**

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人

3. 連帯保証人と保証人について

あなたに保証制度適用で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

(あなた（申込者）が成年の場合) 原則として、父母・兄弟姉妹・祖父母・孫・兄弟姉妹の子が該当します。

※未成年者等保証能力がない人は認められません。

(2) 保証人について入力してください。

(あなた（申込者）が未成年の場合) 原則として、父母・兄弟姉妹・祖父母・孫・兄弟姉妹の子が該当します。

※未成年者等保証能力がない人は認められません。

(b) その生年月日  年  月  日 生

(c) あなたとの関係

(d) その住所

※連帯保証人の住所登録証明書（市町村が発行）に記載されている住所を入力してください。

※住所登録証明書には住所欄と同じ住所が記載されています。

(e) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

住所1 (印刷入力)

(f) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

(g) その電話番号

※自宅の電話番号がなければ携帯電話の番号で構いません。

その携帯電話の電話番号

⑦一保証制度にて「人的保証」を選択した場合は次のとおりです。

連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「貸与資金安全」24～26ページを参照してください。

※このページの「住所の入力欄」印刷。指定欄と携帯電話を両方入力している場合は、どちらとも入力してください。

連帯保証人・保証人について

⑦一保証制度で「人的保証」を選択した人は、連帯保証人及び保証人を1人ずつ（合計2人）入力する必要があります。

連帯保証人は、貴学への返還についてあなたと同等の責任を負います。

保証人には、「分別の弁償」が適用されます。また、「後継の抗弁権」及び「催告の抗弁権」があります（連帯保証人にはありません）。

詳しくは、「貸与資金安全」24ページを参照してください。

また、「貸与資金安全」24～26ページにより、選任した連帯保証人・保証人が機構の定める条件を満たすかどうかチェックしてください。選任条件を全て満たし、かつ必要書類を提出できる場合は、連帯保証人・保証人として選任できますので、このページの3の(1)、及び本ページの3の(2)を記入してください。

もし、1つでも選任条件を満たさない、又は必要書類を提出できない場合は、連帯保証人・保証人として選任できません。あらかじめ条件に合致する別の人を選任しなおしてください。条件に合致する人を選任できない場合は、⑦一保証制度で「機関保証」を選択し、保証制度を変更してください。

採用時に提出しなければならない書類（必要書類）には、スカラネットで入力した連帯保証人及び保証人が自署・押印（実印）し、住所登録証明書を送付しなければなりません。スカラネット入力前に、連帯保証人・保証人として予定している人に役割、自署・押印、提出書類について説明し、貴学への返還について引き受ける

**! 連帯保証人**

**【原則】父もしくは母**

なお、連帯保証人・保証人の住所は「**印鑑登録証明書**」に記載されている住所を記入する。

この部分を二重線で消してください

⑦一保証制度で「(2) 人的保証」を選択した人

3. 連帯保証人と保証人について

あなたに保証制度適用で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

(あなた（申込者）が成年の場合) 原則として、父母・兄弟姉妹・祖父母・孫・兄弟姉妹の子が該当します。

※未成年者等保証能力がない人は認められません。

※住所登録証明書（市町村が発行）に記載されている住所を入力してください。

※住所登録証明書には住所欄と同じ住所が記載されています。

(a) その氏名

(b) その生年月日  年  月  日 生

(c) あなたとの関係

(d) その住所

住所1 (印刷入力)

(e) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

(f) (郵便番号) (半角数字)   住所検索

(g) その電話番号

※自宅の電話番号がなければ携帯電話の番号で構いません。

その携帯電話の電話番号

(2) 生計維持者①(父のいないか、父母がいぬ場合において生計を維持する人) ←

(a) あなたの続柄 (a)  父  母  その他

(b) 生計維持者①の氏名 (b) 漢字(全角漢字) 姓 名  
カナ(全角カナ)

(c) 生計維持者①の住所 (c) (郵便番号)(半角数字) 住所1(お勤め先) 住所2(ご自宅)(全角文字)

(d) 生計維持者①の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。  
(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。  
(注2) 家族世帯のため、マイナンバーの提出が必要となります。  
提出できない場合は、別途毎年所轄府庁等の府庁事務の提出が必要となります。  
 準備できている  
 これから準備する  
 その他

**生計維持者①②は  
父か母の情報を  
記入する。**

(1) 生計維持者①が2022年1月2日以後に転居したか、転居している場合でも「はい」を選択してください。  
(はい) (いいえ) (不明)

(はい) (いいえ) (不明)

(注) 2022年1月～2022年12月までは、暫定による転居回数により、次の選択してください。  
 第一希望の貸与奨学金を希望します。  
※再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を再審査の提出する旨を希望します。  
 最近の転居履歴を再審査で提出する旨を希望しません。  
※なお、転居履歴については、最近の転居履歴での審査を行います。

(g) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

(h) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

(2) 生計維持者②(父、母など) ←

(a) あなたの続柄 (a)  父  母  その他

(b) 生計維持者②の氏名 (b) 漢字(全角漢字) 姓 名  
カナ(全角カナ)

(c) 生計維持者②の住所 (c) (郵便番号)(半角数字) 住所1(お勤め先) 住所2(ご自宅)(全角文字)

(d) 生計維持者②の生年月日 (d) 年 月 日 生

(e) 生計維持者②のマイナンバーを申請に提出する準備はできていますか。  
(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。  
(注2) 家族世帯のため、マイナンバーの提出が必要です。  
提出できない場合は、別途毎年所轄府庁等の府庁事務の提出が必要となります。  
 準備できている  
 これから準備する  
 その他

海外の住所を入力することはできません。近隣の取れる日本国内の住所を入力してください。

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2023年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は、この欄は表示されません。

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2024年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は、スカラネット入力完了日(申請日)が2024年10月以降になる人は、2023年を2024年に替えてください。

父母のうち(2)に入力した人はいない人を、必ず入力してください。奨学金の申込者は、ここで入力した人順についてマイナンバーを提出する必要がある場合があります。  
※一人別の場合は、(2)の入力は不要です。  
※父母ともいない場合は、生計を維持している人(お勤め先)は、生計維持者として入力する必要があります。(2) 生計維持者②に入力してください。(3)の入力は不要です。

緊急採用・応急採用(緊急採用)している場合は、再審査が生計維持者として入力する必要がありますが、その際は、生計維持者②に記入し、再審査の案内は父又は母を選択してください。

「貸与奨学金制度」27ページを参照し、生計維持者①の本名を全角で入力してください。

海外の住所を入力することはできません。近隣の取れる日本国内の住所を入力してください。

転居している場合でも、転居していない場合は、「はい」を選択してください。  
(はい) (いいえ) (不明)

(はい) (いいえ) (不明)

(注) 2022年1月～2022年12月までは、暫定による転居回数により、次の選択してください。  
 第一希望の貸与奨学金を希望します。  
※再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を再審査の提出する旨を希望します。  
 最近の転居履歴を再審査で提出する旨を希望しません。  
※なお、転居履歴については、最近の転居履歴での審査を行います。

(g) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

(h) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2023年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人はこの欄は表示されません。

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2024年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は、スカラネット入力完了日(申請日)が2024年10月以降になる人は、2023年を2024年に替えてください。

転居している場合でも、転居していない場合は、「はい」を選択してください。  
(はい) (いいえ) (不明)

(はい) (いいえ) (不明)

(注) 2022年1月～2022年12月までは、暫定による転居回数により、次の選択してください。  
 第一希望の貸与奨学金を希望します。  
※再審査を希望する場合があります。また、上記の内容を再審査の提出する旨を希望します。  
 最近の転居履歴を再審査で提出する旨を希望しません。  
※なお、転居履歴については、最近の転居履歴での審査を行います。

(g) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

(h) 生計維持者①が2023年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (はい) (いいえ) (不明)

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2023年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は、この欄は表示されません。

二次採用(既)で奨学金を申し込む場合は、2023年を2024年に替えてください。

緊急採用・応急採用に申し込む人は、スカラネット入力完了日(申請日)が2024年10月以降になる人は、2023年を2024年に替えてください。

STEP8  
第一希望奨学金情報  
1. 奨学金を希望するに至った経緯(事情)や、他に取得を要することを記入してください。  
(全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください。)

(注) 第一希望奨学金の取得が前提とする理由を具体的に記入してください。(学校担当者から電話等を行う場合があります。)

(20×10)

**奨学金が必要な理由を具体的に書く。  
※160字以上**

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「(注1)の(多少)の文字数」を必ず変更したのが、事情をできるだけ詳しく入力してください。

併用貸与を希望し、第二希望奨学金の募集形態を選択した場合は、募集形態を必ず「[理由]」も入力してください。

緊急採用・応急採用に申し込む人で、震災、火災、風水被害等に被災し生計維持者が死亡、行方不明、生活不況になったことを理由として申し

STEP8  
第一希望奨学金情報  
1. 奨学金を希望するに至った経緯(事情)や、他に取得を要することを記入してください。  
(全角200文字以内、下の記入欄をご利用ください。)

(注) 第一希望奨学金の取得が前提とする理由を具体的に記入してください。(学校担当者から電話等を行う場合があります。)

(20×10)

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「(注1)の(多少)の文字数」を必ず変更したのが、事情をできるだけ詳しく入力してください。

併用貸与を希望し、第二希望奨学金の募集形態を選択した場合は、募集形態を必ず「[理由]」も入力してください。

緊急採用・応急採用に申し込む人で、震災、火災、風水被害等に被災し生計維持者が死亡、行方不明、生活不況になったことを理由として申し

**①・②については  
次ページで解説します  
※給付・貸与両方を  
申込む人も聞いてください**

# ①をわかりやすく説明すると・・・



## この2年間に、生計維持者が

- ・転職してない → 「いいえ」にチェック
- ・転職した ⇒ **前より収入が増えた** ⇒ 「いいえ」にチェック  
⇒ **前より収入が減った**

- ・第一希望以外でもOK。採用になったら早く振込んでほしい。⇒「いいえ」にチェック
- ・絶対、第一希望。追加書類もすぐ出し、8・9月まで採否結果を待てる。⇒「はい」にチェック



# ②をわかりやすく説明すると・・・

2022/12/31時点



2023/12/31時点





注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。

入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- あなたの本人の預・貯金口座です。
  - 銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通帳貯金口座です。
  - 誓約欄の力ナ氏名と連携の口座名義人（力ナ）は完全に同一です。
  - 金融機関名・支店名・口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号・番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。（※）
  - この口座は1年以内に起振できました（休眠口座ではありません）。
  - 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等の口座ではありません。
- ※ 3か月以内に新設された支店は選択できません場合があります。

STEPS  
STEP1 奨学金振込口座情報  
1. 公費受取口座の利用を希望しますか。  
2. 奨学金はどの口座に振込希望ですか？

**ゆうちょ銀行以外  
(大手都市銀行など)**

1. 口座番号を入力してください。  
2. 支店番号を入力してください。  
3. 普通（貯蓄）口座  
4. 口座名義人（全角力ナ）

**ゆうちょ銀行**

1. 記号  
2. 番号  
3. 口座名義人（全角力ナ）

4. 口座名義人（全角力ナ）

4つ切  
株式会社 X 銀行  
口座 X 支店

ゆうちょ銀行  
1. 記号  
2. 番号  
3. 口座名義人（全角力ナ）

入力後、「次へ」ボタンを押すと、奨学金振込口座情報確認画面に進みます。口座情報に誤りがないか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。以降は「奨学金案内」40ページを見ながら、画面の指示に従って進めてください。

【通常の口座名義人・口座情報が記載されているページのコピーをここに貼り付け】

# 振込先指定口座は【本人名義】のみ！

## ※本人名義以外の口座は振込できません。

### 振込できない金融機関

※貯蓄口座・休眠口座も不可

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	SBI新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用組合

# 下書きの15ページ以降は記入不要

# もらう(給付)奨学金を 申込む人の下書き用紙の 書き方について説明をして いきます

※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものです。実際の表示とは異なる場合があります。

2024年度  
スカラネット入力下書き用紙  
【給付奨学金（貸与奨学金申込み）用】

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASCO Japan Student Service Organisation

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する取扱いがあり、希望する奨学金の種類によって必要な取扱いが異なります。給付奨学金のみを申し込む人は、青色枠巻の取扱いのみをご覧ください。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む人は、青色枠巻と赤色枠巻の両方の取扱いをご覧ください。

スカラネットURL: <https://www.sas.jasso.go.jp/>  
受付時間: 8:00~25:00 (最終締切日は 8:00~24:00)  
申込み期間が過ぎると申込みが締め切りました。多量をもって入力を開始してください。  
入力済履歴等の情報は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・学年

【スカラネット入力の際、学元へ掲載する情報】

- 学校から送付された国際番号（コースID）（スクリーン）
- マイナンバー（提出書）
- 奨学金申込用紙（本人用紙）の連絡先とコピー（※申請がエラーになった際に実行してください）

【スカラネット入力内検索入庫】

認可済申込み  
本人が自分の属性（学部・学科・学年）を入力してください。  
※パスワードは必ず半角英数字で入力してください。

パスワード

【学校）・申込の選択】  
学校を選択してください。

本人の住所情報  
住所を入力してください。

【給付・貸与の選択】  
給付・貸与の選択を行います。

【給付・貸与の選択】  
給付・貸与の選択を行います。

【給付・貸与の選択】  
給付・貸与の選択を行います。

【給付・貸与の選択】  
給付・貸与の選択を行います。



青枠は  
給付を申込む人  
が気を付けて  
書く箇所です。

赤枠は給付・貸与の両方を  
申込む人が必ず記入必要な箇所

この欄は給付・貸与の両方を申し込む場合に記入してください。

申込年度  
2024年度

種類	金額	期間	返済	その他	備考
給付奨学金	100,000	1年	なし		
貸与奨学金	100,000	1年	あり		

申込書

申込書

申込書

※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、変更

**2024年度  
スカラネット入力下書き用紙  
【給付奨学金（貸与同時申込み）用】**

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込  
す。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれによ  
りによって回答が必要な欄が異なります。給付奨学金のみを申  
込みにする場合は、貸与奨学金の欄は空欄で構いません。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む人は、両方の欄とも記入し

スカラネットURL <https://www.sas.jas.ac.jp/>  
受付時間 8:00~25:00(最終締切日) 8:00~24:00  
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力  
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名	学籍番号	学部・学科・分野
奨学 花子	1234567	法学部

**必ず記入！**  
・氏名  
・学籍番号  
・学部名

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】  
・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）  
・マイナンバー提出書  
・奨学金申込書（本人名義）の通知などのコピー（本冊子16ページに貼り付けてください。）

**【スカラネット入力内容記入欄】**

識別番号入力  
あなたの識別番号（学校から受け取ったユーザIDとパスワード）を入力してください。  
(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID:  パスワード:

**奨学金学種（学校）・申込の選択**

大学の学種を選択する。【貸与】ボタンを選択してください。  
(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金  
(2) 臨時採用している大学の奨学金を申込したいのがあります。  
(3) 臨時採用期間（給付奨学金のみ）

**高等専門学校の場合の表示例**

大学の学種を選択する。【貸与】ボタンを選択してください。  
(1) 定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金  
(2) 臨時採用している高等専門学校の奨学金を申込したいのがあります。  
(3) 臨時採用期間（給付奨学金のみ）

**大学（通信課程）の場合の表示例**

申込みの学種を選択する。【貸与】ボタンを選択してください。  
(1) 定期採用（標準スクーリング又は非標準スクーリング）  
(2) 臨時採用している大学の奨学金を申込したいのがあります。  
(3) 臨時採用期間（給付奨学金のみ）

給付奨学金申請書  
申込みとパスワードを入力して、下の「次へ」ボタンを押してください。

申込ID:  パスワード:

マイナンバー提出書  
【2023年度用紙様式】  
申込ID:  初期パスワード:

個人情報  
氏名(フリガナ) 氏名(漢字) 生年月日(西暦) 性別 住所(〒) 電話番号(国) 学校名  
マイナンバー(個人番号)

アカウント情報検索完了と表示  
STEP1  
確認書兼同意書の提出  
給付奨学金の申込みにあつ  
て、「給付申込条件書」(16  
ページ)と「貸与申込条件書」(16  
ページ)と記載されている次の  
事項に同意してください。  
・貸与申込条件書  
・個人利用情報の取扱いに  
関する事項に同意する。重要  
な事項に同意する際、重要な  
事項に同意しない場合は、  
同意しないままに「次へ」  
ボタンを押してください。  
下の「規定事項を表示」ボタンを押して規定事項(貸与契約条を含む)を確認し、  
了承する場合は、「申込み」ボタンを押してください。  
※規定事項を確認しなければ、次の画面に進むことはできません。  
次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

「マイナンバー提出書」を手元に準備  
してください。  
「申込ID」の欄に印刷されている  
「申込ID」で給付する10桁の奨学金  
番号とスカラネット画面の「申込ID」に  
入力してください。  
「初期パスワード」の欄に印刷され  
ている6桁の奨学金とスカラネット  
画面の「パスワード」に入力してく  
ださい。

「マイナンバー提出書」に印字されている  
「申込ID」と「パスワード」を記入してください

1

**定期採用に**

給付の要件  
経済的理由により修学に困難がある者のうち、文部科学省令で定める基準及  
びそれを受けて経済的理由により修学に困難があるものと認定された者  
に貸与します。  
・第一種奨学金  
・利用者の奨学金（在学中に利用者に、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者  
に貸与します。



①-あなたの氏名・誓約情報

日本学生支援機構理事長 殿
私に奨学金の申込みにあたり、学校に提出した「奨学金の誓約書」を、奨学金に返還の義務が生じた場合に貸与奨学金は「返還義務」を、給付奨学金は「返還義務」を有しないことを誓約します。

給付奨学金出願者は
両方とも
「希望します」を選択

今回初めて、もしくは、追加で貸与奨学金を申し込む人
→「希望します」を選択！

「すでに貸与奨学金を借りていて、給付のみ申し込む」、
もしくは「今回給付奨学金だけを申し込む」という人
→「希望しません」を選ぶ

要注意

(8)~(14)選んだ人は
824-04-999999と記入しておいてください。

STEP3
②-奨学金申込情報

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程の場合
1. 給付奨学金の新規申込みを希望しますか。
2. 貸与奨学金(月額：第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子))の新規申込みを希望しますか。
3. お持ちの借付する貸与奨学金から1つ選択してください。

(1)~(14)の中から
1つだけ選択する
※(4)は選択NG

【2】貸与奨学金(月額：第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子))の新規申込みを希望しますか。
【3】お持ちの借付する貸与奨学金から1つ選択してください。





# 2024年4月と記入する

## 【2017年度以前入学者(2018年3月以前の入学年月を入力した人の貸与月額)】

区分	大学				短期大学・専修学校(専門課程)				高等専門学校(4・5年生、専修)			
	国・公立		私立		国・公立		私立		国・公立		私立	
借入	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	
返済	3万円				3万円				3万円			

2. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(2) あなたは私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学課程に在学していますか。

(3) 第二種奨学金または入学特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

1年次に入学した人および編入学生のみのみ選択することができます。

1)  OBLU  OULAS

2)  OBLU  OULAS

3)  OBLU  OULAS

4)  OBLU  OULAS

入学時特別増額貸与奨学金は「いいえ」にチェックして下さい

## 第二種申込み

## 第一種申込み

「いいえ」を選択

## ①一奨学金給付情報

1. 給付奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) 給付奨学金が採用となった場合、4月以降からの支給の停止を希望しますか。

(2) あなたは、2024年4月以降、以下の支給を受ける予定がありますか。

2024年4月以降、以下の給費による支給を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額が0円となります。

○ 奨学金を受けたい

○ 奨学金を受けたくない

## ②一奨学金貸与情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(2) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

(3) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

2. 第二種奨学金または入学特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

1年次に入学した人および編入学生のみのみ選択することができます。

1)  OBLU  OULAS

2)  OBLU  OULAS

3)  OBLU  OULAS

4)  OBLU  OULAS

入学年度(入力した入学年月)により選択できる月額が異なります



**どちらの「保証制度」を選択するか、配布した「貸与奨学金案内(ピンクの冊子)」P22を読み、保護者の方と相談して決めてください。**

給付奨学金のみを希望する人は、この「保証制度」の入力が必要ありません。

STEP4  
①-保証制度  
1. あなたの希望する保証制度を選択してください。  
 無保証制度  
 無保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。制度の内容について告知し、無保証制度を選択します。  
 人的保証  
 人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。制度の内容について告知し、人的保証を選択します。

2. 第一種奨学金についてお母様が希望する保証制度を選択してください。  
 所得変動必須を希望する場合は「無保証」のみになります。[人的保証]は選択できません。  
 無保証制度  
 無保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です(一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます)。制度の内容について告知し、無保証制度を選択します。  
 人的保証  
 人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。制度の内容について告知し、人的保証を選択します。

②-貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報  
1. あなた自身について入力してください。  
 (1) あなたの性別を△△、○○を選んでください。 (2) ○男 ○女 ○回答したくない  
 (3) あなたの性別を選択してください。(任意) (3) 成年判定  
 (3) あなたの生年月日××××年△△月○○日です。

※申込者本人のマイナンバー(※申込時に提出できない場合は、住所票住所を入力してください)  
 住所1 (自動入力)   
 住所2 (番地以降)(全角文字)

(3) あなたの電話番号を記入してください。  
 ※白き電話番号がなければ携帯番号の電話番号で構いません。(ハイフンなし/半角数字)  
 携帯番号の電話番号を記入してください。(ハイフンなし/半角数字)

**あなたが今住んでいる住所を記入**

おと次の画面に進めません。  
 ※居住し続けている住所は、住所2欄に全角で「(ピリオド)」を入力してください。  
 ※住所2欄には、住所1欄の表示部分を入力しないでください。  
 ※左記の場合、住所1欄で「1丁目」を選択し、住所2欄に続けて「1丁目 99-9-9...」と入力した場合、住所2欄は「1丁目1丁目 99-9-9...」となります。  
 ※住所、電話番号に海外の住所等を入力することはできません。連絡のとれる国内の住所等を入力してください。

住所の入力例  
 (郵便番号) 162-9999 (住所検索) 一押下  
 注意!  
 表示された住所一欄の中から、正しい住所を選択してください。

住所1(自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本町 1丁目  
 ○東京都 新宿区 市谷本町 2丁目  
 ○東京都 新宿区 市谷本町 3丁目

住所2(番地以降) 99-9 機構ハイツ 505

**最終学歴、卒業年月、日本学生支援機構の奨学金を受けたことがあるかなど記入して下さい。**

**※すでに奨学金を受けている人は「奨学生証」等であなたの奨学生番号を確認して下さい書きに記入して下さい。**

STEP4  
①-あなたの履修情報  
1. あなたの履修学歴を記入してください。  
 1. 西暦(半角数字4桁)  年  月  日  卒業または退学  
 2. あなたは国内の高等学校(学科)を卒業しましたか。  
 是( ) 否( )  
 ※ここでいう「高等学校」には、国内の中等教育学校の後継課程、特別支援学校の高等部、専修専門学校(第1学年から第3学年まで)又は高等学校の専修課程(修業年限が3年以上のもの)を含みます(インターナショナルスクールや在外教育施設等は含まれません)。  
 ※現在、専修専門学校の第1学年から第3学年まで在学中の場合は入力不要です。  
 [はい]と答えたらに入力します。  はい  いいえ  
 あなたがはいと答えて国内の高等学校を卒業した年月を記入してください。  
 西暦(半角数字4桁)  年  月  日  
 [いいえ]と答えたらに入力します。  
 あなたが現在通っている学校への入学前の履修歴は次のうちどちらに当てはまりますか。  
 高等学校卒業程度認定試験合格者  
 その他(インターナショナルスクール、在外教育施設等)  
 ※高等学校卒業程度認定試験合格者として入力に入力してください。  
 あなたは、高等学校卒業程度認定試験の受験資格を取得した年度(16歳になる年度)から高等学校卒業程度認定試験合格者となった年度までの年を超過していませんが、5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験してはいませんか。  
 はい  いいえ  
 [その他]と答えたらに入力します。  
 あなたが卒業又は修了した「その他」の学校名(正式名称)とその学校を卒業又は修了した年月を記入してください。  
 西暦(半角数字4桁)  年  月  日  
 3. [給付] あなたはこれまで、日本学生支援機構の「給付奨学金」(奨励、返還不要)を受けていますか。(現在支給が終了しているものを含む)。  
 はい  いいえ  
 [貸与] あなたはこれまで、「(給付)奨学金申込書」で入力した日本学生支援機構の「奨学生番号(第一種-第二種) (奨励/返還要)」を受けていますか(現在支給が終了しているものを含む)。  
 はい  いいえ  
 ※上のいずれかの状態で「はい」を選択した人はその奨学生番号を記入してください。  
 ※第一種奨学金を利用して入った人が給付奨学金を受けると、奨学生番号を記入する必要があります。給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。  
 ※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号	1	2	3	4	5			
半角数字	別	奨学生番号	1	613	04	99999999	種類	返還
		奨学生番号	2	621	08	99999999	種類	返還
		奨学生番号	3	611	01	99999999	種類	返還
		奨学生番号	4	616	02	99999999	種類	返還
		奨学生番号	5				種類	返還

※第二種奨学金の貸与について確認してください。  
 あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けている日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学金を申し込みのことができません。認められる年齢の上限は定められています。

②-貸与奨学金申込情報に入力した番号は入力しないでください。  
 採用取消となった奨学生番号は入力しないでください。  
 高校在学中に、都道府県等(日本学生支援機構及び日本育英会以外)から奨学金の場合、入力は必要ありません(高等学校及び専修学校高等課程の奨学金は日本学生支援機構から各都道府県に移管されました)。

[5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験していた]とは、下記のような場合が該当します。  
 (例) -16歳になる年度、2014年度  
 -16歳になる年度から5年経過後(2019年4月1日以降)  
 -2019年度、2020年度に高等学校卒業程度認定試験を受験(合格)  
 -2021年度に高等学校卒業程度認定試験を受験(合格)  
 ※2019年度又は2020年度に受験していない場合、[5年を経過した後も毎年高等学校卒業程度認定試験を受験して]に該当しないため、申込はできません。

給付奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

採用後の手続き

①一保原制度で「**機関保証**」を選んだ方は**父**または**母**いずれかの**連絡先**を記入してください

2. 本人以外の連絡先について  
あなたは保証制度を選択しています。連絡先記入欄に入力してください。

(1) その氏名

(2) その生年月日

(3) あなたの職种

(4) その住所

住所1 (自動入力)

住所2 (基地以外) (全角文字)

その連絡先の電話番号

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

①一保原制度で「**機関保証**」を選択した場合に入力してください。

連絡先を記入した人は、あなた(本人)以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに記入する連絡先は書類が揃わない場合、ここに記入した連絡先にもあなたに住所・電話番号を知らせることがあります。

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した人

あなたは保証制度で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

**【人的保証】  
連帯保証人情報  
記入欄**

(1) 連帯保証人について入力してください。

(a) その氏名

(b) その生年月日

(c) あなたの職种

(d) その住所

住所1 (自動入力)

住所2 (基地以外) (全角文字)

その連絡先の電話番号

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した場合に入力してください。

連帯保証人・保証人の申込条件は必ず「貸与奨学金案内」を参照してください。

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

**！** **連帯保証人**  
**【原則】父もしくは母**

なお、連帯保証人・保証人の住所は「**印鑑登録証明書**」に記載されている住所を記入する。

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した人 (続き)

② 保証人について入力してください。

保証人として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別姓の65歳未満の人を選んでください。

未成年者等は保証能力がない人は認められません。

債務整理(破産等)中心の人を連帯保証人に選任することは認められません。

**【人的保証】  
保証人情報  
記入欄**

(a) その氏名

(b) その生年月日

(c) あなたの職种

(d) その住所

住所1 (自動入力)

住所2 (基地以外) (全角文字)

(e) その電話番号

その連絡先

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

※印鑑登録証明書には住所と同じ住所が記載されています。

**！** **保証人は、  
4親等以内65歳未満の  
成人親族 (おじ・おば等)**

①一保原制度で「**人的保証**」を選択した人

2. 連帯保証人について入力してください。

あなたは保証制度を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

保証人として、父・母、~~未成年者等~~にしてください。

未成年者等保証能力がない人は認められません。

債務整理(破産等)中心の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

(a) 漢字 (全角5文字以内)

姓

名

カナ (全角15文字以内)

**この部分を二重線で消してください**

給付奨学金制度  
申込手順等  
ネット



# ①・②については 貸与の下書きページで 解説した内容と同じです。

(1) 生計維持者②は2022年1月2日以後に就職しましたか。 ←  
 はい  いいえ  
 はい を選択した場合  
 収入情報)にて書きを行  
 新卒の提出により、再書  
 第一希望の異業種  
 再書きを希望する  
 ことがあります。本  
 書の内容が変更  
 上記の内容を印刷  
 直近の給与明細等を添付して提出する書きをお願いします。  
 ※なお、給与明細については、直近の給与明細での書きは行いません。

(2) 2022年1月～2022年12月  
 では、専業主婦による直近の給与  
 から選択してください。  
 ※専業主婦の提出が必要になる  
 はずで、過考が大層に選  
 提出する書きをお願いします。



(3) あなたの生計維持者が休業している状態(あなたを含む)の人数を入力してください。  
 人  
 ※以下の両方の条件を  
 1. あなたの生計  
 2. 1. の生計維持  
 (1) 2022年12月31日  
 (2) の人数を入力  
 (2) 2023年12月31日  
 (3) の人数を入力してください。



4. あなたと生計維持者(個別父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が1人の場  
 合は1,250万円未満)ですか。  
 はい  いいえ  
 ※対象となる資産に贈与・戻金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額(不  
 動産は対象外)です。

5. あなたと生計維持者(個別父母)の資産の額をそれぞれ入力してください。(1万円未満切り捨て)  
 (半角数字)  
 あなた  万円  
 生計維持者①  万円  
 生計維持者②  万円  
 合計  万円

◆一人親等  
 6. 父又は母のいづれかのみを「生計維持者」としている理由について、次のうち該当するもの  
 を選択してください。  
 父又は母と別居した。  
 専業主婦(専業主夫)により、父(母)のいづれか(本人)は別居である。  
 配偶(相手)には、認知障害、DVによる危害、又は未結核の理由も含みます。  
 父又は母が、生死不明、監禁不明、精神状態等のため、意思疎通ができない。  
 その他

◆父母以外  
 7. 生計維持者に父母以外の人を入力した理由について、次のうち該当するものを選択してくだ  
 さい。(複数選択可)  
 両親(父母)と別居した。  
 両親(父母)が生死不明、認知不明、精神状態等のため、意思疎通ができない。  
 おたし(本人)は認知されており、両親ではなく、生計維持者等に認知した高慢者に扶養さ  
 れている。(認知されたおたし、おたしの夫(妻)の扶養に入っている。)  
 その他

## 生計維持者①②は 父か母の情報を 記入する。

2. 生計維持者(個別父母、父母がいない場合に代わって生計を維持する人)について記入して  
 ください。  
 1で「はい」と回答した人については、生計維持者について一部自動表示されます。

※父母がいる場合は、収入の有無にかかわらず必ず父母ともに生計維持者として入力が必要で  
 す(配偶者により完全な別居生活の人を除く)。

(1) あなたの生計維持者の人数を選択してください。 (1)  人

(2) 生計維持者①(父母のいづれか、父母がいない場合に代わって生計を維持する人)

(a) あなたの続柄 (a)

(b) 生計維持者①の氏名 (b) 漢字(全角5文字以内)  姓  名   
 カナ(全角15文字以内)

(c) 生計維持者①の住所 (c) 郵便番号(半角数字)       
 住所 1(自動入力)   
 住所 2(郵便以降)(全角文字)

(d) 生計維持者①の生年月日 (d)  年  月  日 生

(e) 生計維持者①のマイナンバーを欄頭に提出する準備はできていますか。  
 (注1)「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。  
 (注2) 家族書画のため、マイナンバーの提出が必要です。  
 提出できない場合は、別途毎年所得届書等の取付書類の提出が必要となります。  
 準備できています  
 これから準備する  
 その他

※印刷している場合でも、選択していない場合は、「いいえ」を選択してください。  
 はい  いいえ  
 はい を選択した場合  
 収入情報)にて書きを行  
 新卒の提出により、再書  
 第一希望の異業種  
 再書きを希望する  
 ことがあります。本  
 書の内容が変更  
 上記の内容を印刷  
 直近の給与明細等を添付して提出する書きをお願いします。  
 ※なお、給与明細については、直近の給与明細での書きは行いません。

(3) 生計維持者②(父、母など) ←  
 (a) あなたの続柄 (a)

(b) 生計維持者②の氏名 (b) 漢字(全角5文字以内)  姓  名   
 カナ(全角15文字以内)

(c) 生計維持者②の住所 (c) 郵便番号(半角数字)       
 住所 1(自動入力)   
 住所 2(郵便以降)(全角文字)

(d) 生計維持者②の生年月日 (d)  年  月  日 生

(e) 生計維持者②のマイナンバーを欄頭に提出する準備はできていますか。  
 (注1)「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。  
 (注2) 家族書画のため、マイナンバーの提出が必要です。  
 提出できない場合は、別途毎年所得届書等の取付書類の提出が必要となります。  
 準備できています  
 これから準備する  
 その他

ここで入力した人物についてマイナ  
 ーを提出する必要があります。

※新卒に父母が再婚(事実婚含む)している  
 場合は、再婚相手も生計維持者として入  
 力する必要があります。  
 その際は、親子連れの両方に際り、再婚  
 相手の氏名も入力してください。

「印刷用紙案内」29ページを参照しながら、  
 生計維持者①の氏名を左側で入力してください。

二次採用(既)で申し込の場合は、2022年を  
 2023年に替り替えてください。

父母のうち(3)生計維持者①に入力した人  
 でない人は、必ず入力してください。空欄  
 採用の申請は、すでに入力した人物について  
 マイナンバーを提出する必要があります。  
 ※一人親の場合は、(3)の入力は不要です。  
 ※父母ともいはいない場合で代わって生計を維持  
 している人(父)は必ず入力してください。

※新卒に父母が再婚(事実婚含む)している  
 場合は、再婚相手も生計維持者として入  
 力する必要があります。  
 その際は、親子連れの両方に際り、再婚  
 相手の氏名も入力してください。

「印刷用紙案内」29ページを参照しながら、  
 生計維持者②の氏名を左側で入力してください。

学全用紙  
 申込手順等  
 申込手順等  
 スカラネット入力下書き用紙  
 スカラネット入力下書き用紙  
 採用後の手続き  
 採用後の手続き

◆<共通>一人親家庭・父母以外  
 必要に応じて、上記の事項関係が確認できる証明書の提出を後日求める場合があります。  
 上記の申告に間違いありませんか。

はい  
 いいえ

理由	必要書類(※)
父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合【共通】	・ 資料証明書(離婚(再)控除の適用が分かるもの) ・ 家庭扶養手当申請書、受給証明書等
上記の書類を提出できない場合	
父母と別居	・ 戸籍謄本、抄本
父母の婚姻	・ 戸籍謄本、抄本
父母の離婚調停中	・ 裁判所による調停証明書 ・ 弁護士による報告書
父又は母がDV被害	・ 自治体等による「被害者からの暴力の被害者の保護に関する証明書」
父又は母が生死不明(行方不明)	・ 自治体や警察等による「行方不明者届出証明書」
父又は母が離婚不協、精神疾患	・ 自治体による「診断書」
学生本人が両親ではなく配偶者に扶養されている	・ 戸籍謄本、抄本 及び 資料証明書(配偶者控除の適用が分かるもの)
その他の事由	・ 書類関係が確認できる書類(第三者(機関)の発行書)

◆申込者本人  
 8. 生計維持者はおなな自身(独立生計者)と入力した際について、次のうち該当するものを  
 選択してください。

- 両親(父母)と別居し、祖父母や前父・前母等の親族から経済的支援を受けていない。
- 父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹(弟学妹)もしくは養育などの理由で働くことができ  
ない。
- おとし(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している。
- その他

STEPB  
 ◎一家事情情報  
 奨学金を希望するに至った家事情報や、特に説明を要することを記入してください  
 (全角200文字以内、下の記入欄内で利用ください)。  
 注) 第二種奨学金の募集内縁が必要とする理由を具体的に記入してください(学校担当者から  
 確認を受ける場合があります)。(200×10)

**奨学金が必要な理由を  
 具体的に書く。  
 ※160字以上**

※一人親家庭の家事情報のことで、父又は母の  
 いずれかのみを生計維持者としている場合、  
 または父母以外の人を生計維持者としている  
 場合にのみ必要となります。  
 生計維持者の考え方については、「給付奨学金  
 案内」2～13ページ及びJASSOホームページ  
 上に掲載している「生計維持者について」  
 「生計維持者に係るQ&A」を併せてご覧ください。

JASSO 生計維持者について

※一人親家庭の家事情報のことで、あなた自身  
 を生計維持者(独立生計者)としている場合に  
 のみ必要となります。  
 あなた自身を生計維持者にした理由として、  
 父母と別居であることは認められません。ま  
 た、あなたの収入及び奨学金等で生活して  
 いるという状況であったとしても、父母が  
 いる場合は、別居父母が生計維持者となります。

家事情報情報は、全員入力する必要があります。

併せて貸付金名義の、第二種奨学金の募集内縁  
 を選択した場合は、募集内縁が必要とする理由  
 も入力してください。

注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が滞りかねる場合があります。

**振込先指定口座は【本人名義】のみ！**  
**※本人名義以外の口座は振込できません。**

STEP9  
 ◎一奨学金振込口座情報  
 1. 公費受取口座の利用を希望しますか。  
 2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

【銀行等を選択した場合】  
 金融機関のよけは必ずを選択してください。  
 (1) 金融機関のよけは必ずを選択してください。

【ゆうちょ銀行を選択した場合】  
 3. 貯蓄部等でご振込、口座の記号・番号を入力してください。  
 4. 口座名義人を入力してください。

奨学金申請の時点で公費受取口座  
 を希望する人のみ、希望し  
 ずは選択することができ  
 ません。ただし、公費受取口座が奨学金の  
 振込に利用できない(※1)場合  
 は、「希望しませんが」を選択して  
 ください。

注意事項に影響している方で、  
 公費受取口座の利用を希望する  
 場合は、お申し込み時必ず確認  
 してください。

番号が桁に満たない場合は、その  
 桁数の0を入力してください。

口座名義人は、①一人親家庭の氏名・  
 続柄で入力した本人の  
 カナと完全に同一である  
 必要があります。  
 年令と名でそれぞれ15文字まで  
 入力できます。  
 年令が15文字以上ある人は、15  
 文字まで短縮入力してください。  
 ※3ドット(省略記号)は、名義  
 中に「ヨドバシ」などと「(省略)」を  
 ペースで入力してください。

「選定の口座名義人・口座情報」が記載されているページのコピーをここに貼り付け

**振込できない金融機関 ※貯蓄口座・休眠口座も不可**

信託銀行	農協
外資系銀行	ネットバンク
コンビニ銀行	SBI新生銀行
あおぞら銀行	一部の信用組合

給付奨学金制度  
 給付奨学金制度  
 申込手順等  
 申込手順等  
 スカラネット入力下書き用紙  
 スカラネット入力下書き用紙  
 採用後の手続き  
 採用後の手続き



## 番号確認書類・身元確認書類の用意

氏名・生年月日・発行日・発行者・発行印が確認できるものをご用意ください。

### 1. 申込者本人

番号確認書類<sup>注意①</sup>と身元確認書類<sup>注意①</sup>の2種類の提出が必要です。

**マイナンバーカードを持っている**場合は、マイナンバーカード1枚で手続き可能です。

番号確認書類	マイナンバーカードのうら面(個人番号が記載されている面)のコピー
身元確認書類	マイナンバーカードのおもて面(顔写真のある面)のコピー

**マイナンバーカードを持っていない**場合は、次の書類で手続き可能です。

番号確認書類	次のいずれか1点 ・「個人番号記載の住民票の写し」 <sup>注意②</sup> のコピーまたは原本 ・「個人番号記載の住民票記載事項証明書」 <sup>注意②</sup> のコピーまたは原本 ・「通知カード」のコピー <sup>注意③</sup>
身元確認書類	次の⑦または⑧のコピー ⑦ 次のいずれか1点 パスポート、運転免許証、在留カード、特別永住者証明書、障害者手帳、療育手帳、小型船舶操縦免許証、写真付きの学生証 <sup>注意④</sup> ⑧ 次のいずれか2点 (1点のみ提出された場合は、書類不備となります。) 健康保険証 <sup>注意⑤</sup> (記号・番号を塗りつぶして提出)、 学生証(写真なし) <sup>注意④</sup> 、在学証明書 <sup>注意④</sup> 、 年金手帳、戸籍謄本または戸籍抄本、 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書 <sup>注意②⑥</sup>

### 2. 生計維持者

スカラネットで入力した人と同じ人 (原則父母2名)

番号確認書類<sup>注意①</sup>の提出が必要です。

番号確認書類	次のいずれか1点 ・「マイナンバーカード」のうら面(個人番号が記載されている面)のコピー <sup>注意①</sup> ・「個人番号記載の住民票の写し」 <sup>注意②</sup> のコピーまたは原本 ・「個人番号記載の住民票記載事項証明書」 <sup>注意②</sup> のコピーまたは原本 ・「通知カード」のコピー <sup>注意③</sup>
--------	---

⚠ 生計維持者のマイナンバーについては、申込者本人が生計維持者から番号確認書類を受け取り、提出書に記入した番号と一致していることを確認のうえ、番号確認書類を貼付し提出してください。



**生計維持者の方が、専業主婦等の無職であっても日本学生支援機構へのマイナンバー確認書類の提出は必要です！！**

**(注意) 未提出の場合、機構で審査が進みません**

**まずは出願書類を  
不備なく遅延なく提出！**

**全員**

## 申込書類 提出日

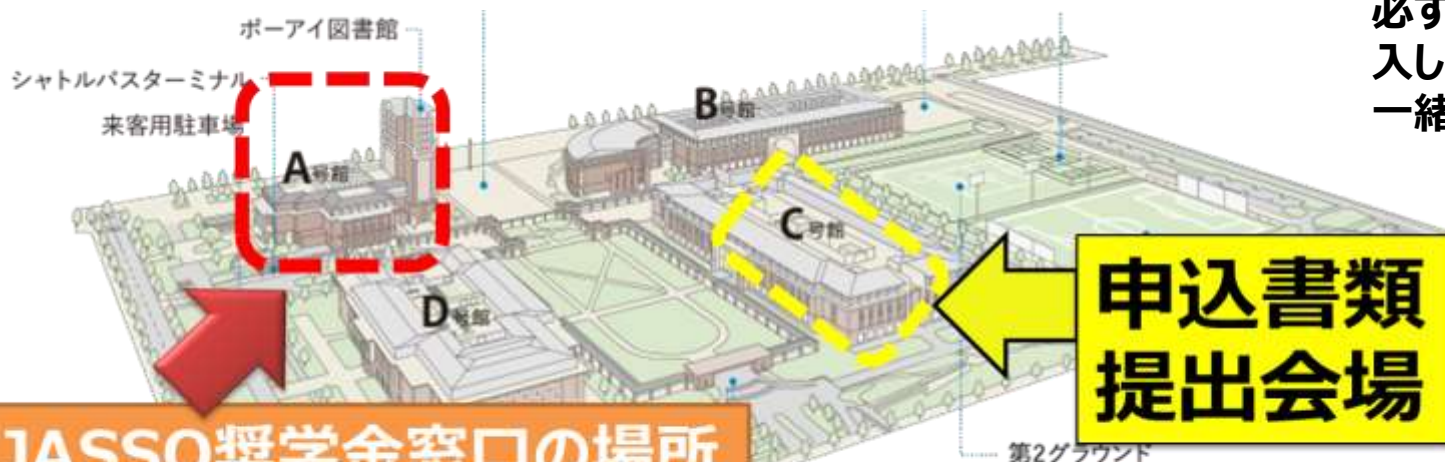
**4月10日(水) 10:30~14:00、C号館会議室**  
**対象学部：経営、現代社会、GC**

**4月11日(木) 10:30~14:00、C号館会議室**  
**対象学部：法、薬**

**しめ切り  
は  
守る!**



**必ずチェックリストを記  
入して申込必要書類と  
一緒に出して下さい！**



**JASSO奨学金窓口の場所  
A号館 1階2番窓口**

**TEL : 078-974-4084**